

2013年7月24日

中央本線の長大トンネル内(2km以上)で携帯電話が利用可能になりました

JR東日本は、携帯電話事業者3社^注と共同で、2009年度より中央本線の山間部における長大トンネル内(2km以上)の携帯電話不通区間解消の取り組みを進めてきました。このほど笹子トンネルでの工事が完了したことにより、東京～松本間の長大トンネル全6箇所において鉄道を利用されるお客さまの携帯電話のご利用が可能になりました。

下表に示すトンネルにおいて、JR東日本は携帯電話事業者3社と共同で携帯電話用基地局、中継局、アンテナ等の設備を設置しました。

施工実績

線区	駅間	上下別	トンネル名称	延長(m)	サービス開始
中央本線	笹子～甲斐大和	下	笹子トンネル	4,656	2013年6月
	高尾～相模湖	上	小仏トンネル	2,574	2012年4月
	岡谷～みどり湖	複線	塩嶺トンネル	6,154	2011年4月
	笹子～甲斐大和	上	新笹子トンネル	4,670	2011年4月
	相模湖～藤野	上	新与瀬トンネル	2,190	2010年4月
	高尾～相模湖	下	新小仏トンネル	2,594	2010年4月

これにより、上表に示すトンネル内において携帯電話による通話、インターネット接続およびEメールの送受信が可能になります。

注) 携帯電話事業者3社とは、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、ソフトバンクモバイル株式会社及びKDD I株式会社の3社を指します。

※ 優先席付近では携帯電話の電源をお切りください。それ以外では、マナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。ご協力をお願いします。